ABS（アンチロックブレーキシステム）

CB250R<ABS>

ABS は、直進制動時のブレーキのかけすぎによる車輪ロックを制御する装置です。

ABS は、IMU（慣性センサー）からの情報をもとに制御します。

ABS を正常に機能させるため、タイヤは必ず前後輪とも指定タイヤをお使いください。

- ● 制動距離を短くするためのものではない
  - ▶ ABS を装備していない車両と同様に、路面が滑りやすくなるほど長い制動距離が必要になります。
- ● 低速（約 10 km/h 以下）では普通のブレーキと同じ作動になる
- ● ブレーキ操作時に、レバーやペダルに反動が生じることがある
  - ▶ ABS が作動しているときの現象で異状ではありません。反動の強さは状況によって異なります。

エンジンブレーキ

スロットルを戻すと、エンジンブレーキが効きます。さらにエンジンブレーキを必要とするときは 5 速、4 速・・・とシフトダウンを行ってください。急激なシフトダウンは、尻振りなどの原因や、エンジンやトランスミッションに悪影響を与えます。また、長い下り坂や急な下り坂などでは、断続的なブレーキ操作とエンジンブレーキを併用してください。

雨天または水たまりを走行したとき

路面が滑りやすくなったり、ブレーキの効き具合が変化します。慎重なブレーキ操作を心がけてください。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキを軽く作動させながらしばらく低速で走行して、ブレーキを乾かしてください。